

『手をかざすと消毒液が出るマシーン』



研究員

M.Uさん 開発当時小学校6年生
「COCON前橋プログラミング教室(群馬県)」



実際の
ロボットは
コチラ

ロボット開発で身のまわりの問題を解決！

消毒液のボトルを触らずに、自動で消毒液が出るロボットです。先生から「身近な人にボトルを触りたくないという人がいたんだけど」と言われたのがきっかけで開発しました。工夫したところは、LEDをつけたところです。手をかざすと赤いLEDが点灯します。コロナに注意の紙を挟むブロックを作りました。

苦労したところ

ボトルを押すところが、かたかったです。

楽しかったところ

サーボモーターを動かすプログラミングをしたところです。

Interview

ー「もののしくみ研究室」で好きなロボットはなんですか？

コインパーキングです。親がコインパーキングの運営をしているので作ってみて楽しかったからです。

ー学校で好きな科目はなんですか？

体育・理科です。

<理由>

体育は体を動かすのが好きだからです。
理科は電気の授業が楽しかったからです。



ー将来はどんなお仕事をしたいですか？

野球選手か発明家になりたいです。

<理由>

今は野球をしているので、プロ野球選手になりたいけど探検家や発明家もいいなと思います。

教室の先生より

僕の身近に消毒ボトルを触りたくないという子がおり、どうやったら自動で消毒液が出るようになるか？という話をしたところ、当時6年生だった子がすぐにブロックを組み立て、プログラミングをはじめました。これを製作するにあたって、ヒントを与えていないにもかかわらず、子どもが**何度も失敗をくり返しなが**ら**挑戦し、より良いものをつくっている姿に感動**しました。また、このロボットは先日まで前橋市の市役所に置かせていただき、たくさんの方に使用してもらいました。少しでもプログラミングに興味を持つきっかけにいただければと思います。